

**下水道脱炭素化推進事業**  
**(広島市西部水資源再生センター下水汚泥再資源化施設更新・運営事業)**  
**事業計画書（1期）**

**1 事業の位置**

名称：西部水資源再生センター  
 位置：広島市西区扇一丁目1番1号（東系）  
 広島市西区扇二丁目1-31番地（西系）

**2 事業の目的**

広島市下水道事業では、広島市の事務事業における約15%に相当する年間約4.5万トン/CO<sub>2</sub>（令和6年度実績）の温室効果ガスを排出している。西部水資源再生センターの下水汚泥燃料化施設を、処理能力を拡充した下水汚泥再資源化施設として更新するとともに、他の水資源再生センターの脱水汚泥等を受け入れるための施設を整備して下水汚泥の集約処理を可能にすることにより、社会情勢の変化に柔軟に対応し、持続可能な汚泥処理体系を構築することで、循環型社会の形成と脱炭素社会の実現に貢献することを目的とする。

**3 事業の内容及び年度計画**

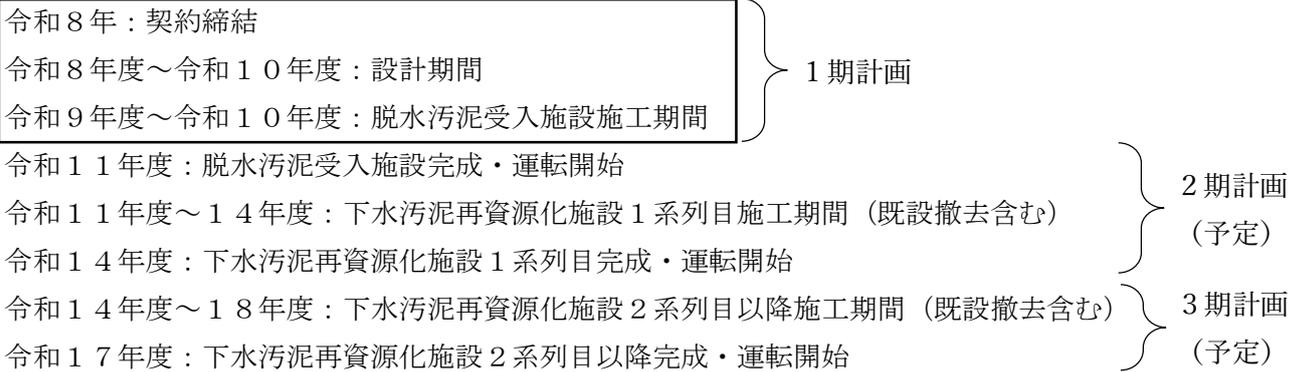
**(1) 事業内容**

下水汚泥燃料化施設の更新・能力拡充

**【全体計画】**

- ・脱水汚泥受入施設1式（処理能力 44m<sup>3</sup>/日以上）
- ・下水汚泥再資源化施設1式（処理能力 112.3m<sup>3</sup>/日以上）

**(2) 年度計画**



年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18
項目	入札・ 契約事務	設計	施工 (脱水汚泥受入施設)		施工 (1系列目)	既設撤去 (1系列目)		施工 (2系列目以降)		既設撤去 (2系列目)	
	1期計画			2期計画（予定）			3期計画（予定）				

#### 4 補助金の算定根拠

#### 5 事業効果

##### 温室効果ガス（GHG）排出量の削減量及びその算出方法

下水汚泥再資源化物の有効利用に伴うGHG排出量削減量：約6,000 t-CO<sub>2</sub>/年  
(全体計画完了時における削減量)

位置図

